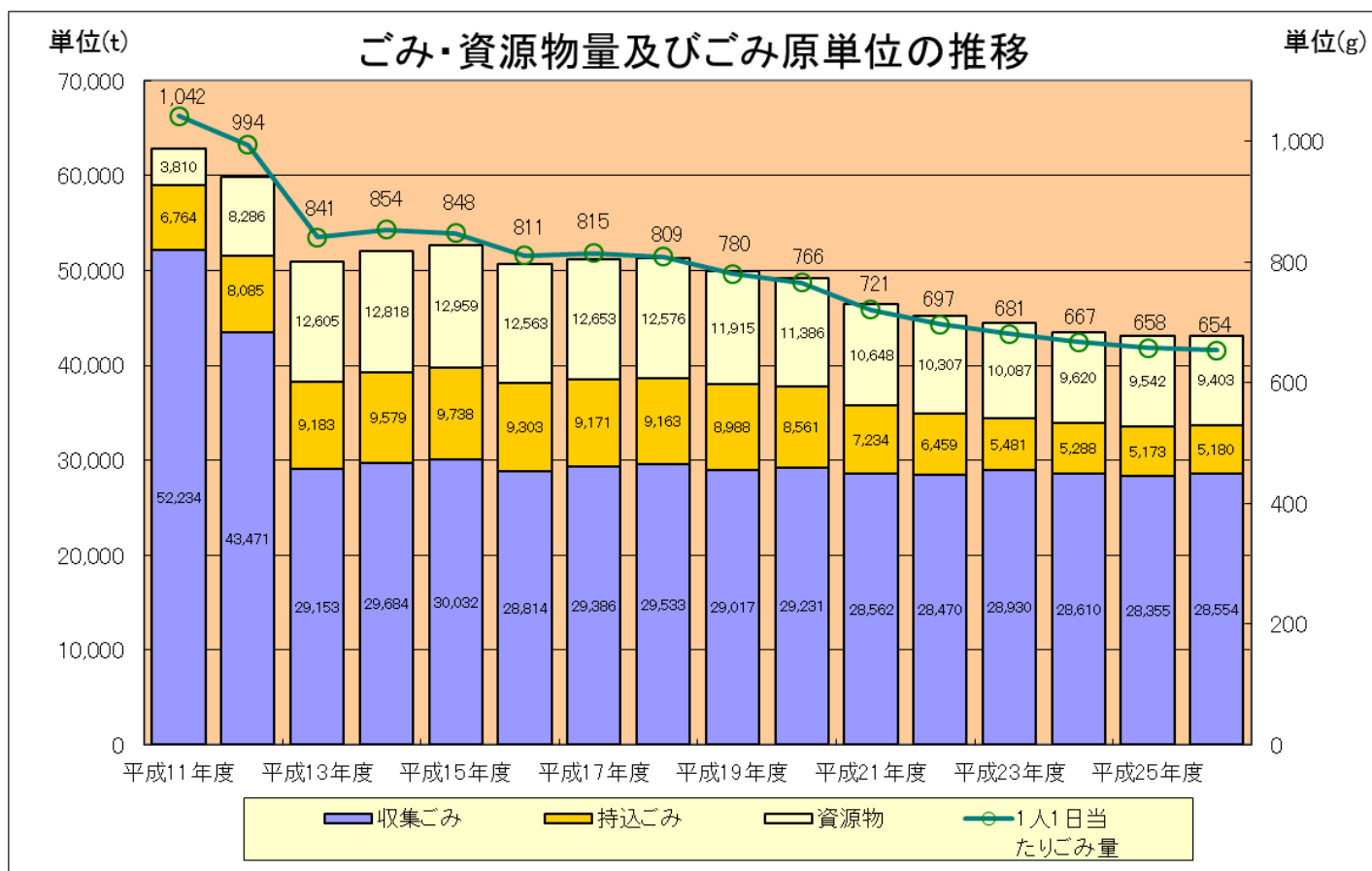


家庭ごみ有料化導入後のごみ排出量の推移等について

1 東京都日野市の事例

＜家庭ごみ有料化の実施内容＞

- ・導入年月 平成12年10月
- ・手数料水準 2円/ℓ（可燃ごみ・不燃ごみ）



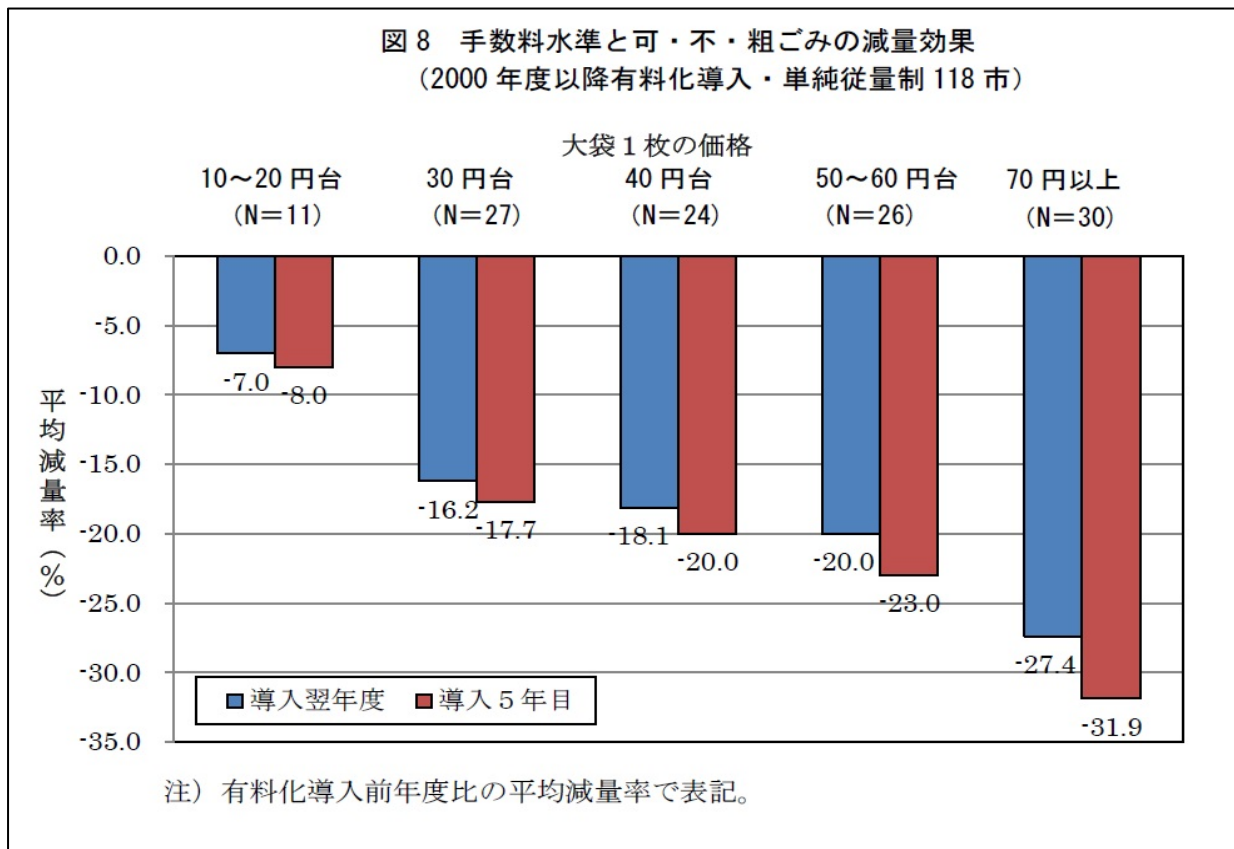
出典：「日野市の清掃概要（平成26年度版）」

※ 1人1日あたりごみ量には資源物を含む

※ 人口：平成11年10月1日 164,635人 → 平成26年10月1日 180,646人

家庭ごみ有料化の効果により、導入後、排出量が大きく減少し、一定期間が経過すると対前年度での削減幅は縮小している。しかし、家庭ごみ有料化導入前を基準とした場合には削減効果は持続していると考えられ、家庭ごみ有料化導入前の排出量に戻っていくリバウンド現象は生じていない。

2 家庭ごみ有料化のごみ減量効果について



出典) 山谷修作 (東洋大学教授) ホームページ